

## COVER STORY

# 社会にとって なくてはならない 存在を目指す

## 企業理念

進化し続けることで成長し、持続可能性の高い経営により、  
社会にとってなくてはならない存在を目指します。

ラックは、創業者の三柴元(故人)のサイバーセキュリティで「国を衛る」という強い信念を受け継ぎながら、「社会にとってなくてはならない存在を目指します。」という理念を実践してきました。

2022年6月、これまで貫いてきた企業理念を土台に、重視する価値観や目指していく姿として、ラックはパーパス、ビジョン、バリューを新たに決めました。「信じられる社会」の実現に向け、サイバーセキュリティを強みに、SDGsへの貢献も果たしていきます。



創業者  
三柴 元  
(故人)



# 笑顔でいられる 社会を実現する

私たちの存在意義

Purpose

たしかなテクノロジーで  
「信じられる社会」を築く。

デジタル社会がより高度化・複雑化するなか、私たちは練度の高い多様なテクノロジーを駆使して安心・安全な社会基盤を築き、人々が互いを支え合い、笑顔でいられる社会を実現します。

互いを  
信じられる  
社会

成長を  
信じられる  
社会

未来を  
信じられる  
社会



# 新しい時代を生き抜く 指針でありつづける

私たちが目指す姿

Vision

デジタル社会を生き抜く指針となる。

ラックはインターネットがまだ技術者たちのための限られた空間に過ぎなかった1995年に、SI事業と別の柱を模索する新規事業の一つとして、国内でいち早く情報セキュリティ事業を開始しました。

サイバーセキュリティをリードしてきたパイオニア精神を絶やさず、深化・高度化するデジタル社会における人々のいとなみを守り、業界文化を牽引し、新しい時代を生き抜く指針でありつづけます。

